

カイトと
リュウさんの

博物館へ行こう

その5

いずみの国歴史館
池上曾根弥生学習館



カイトとリュウさんは、大阪府立弥生文化博物館の展示品から飛び出した、博物館のキャラクター「館キャラ」です。本冊子では「弥生遺跡」や各地の「博物館」を訪ねて日本中を駆けめぐります。二匹？の活躍にご期待ください！



今回は
弥生博と関係の深い
2館をめぐるよ！



行きますよ!!

遊具も
あるよ!!



散歩するにも
良質なトコやな。

ここは和泉市
「いずみの国歴史館」
がある宮ノ上公園です。



和泉市の有名な遺跡といえは
池上曾根遺跡
和泉黄金塚古墳
陶器古窯址群などが
ありますね。

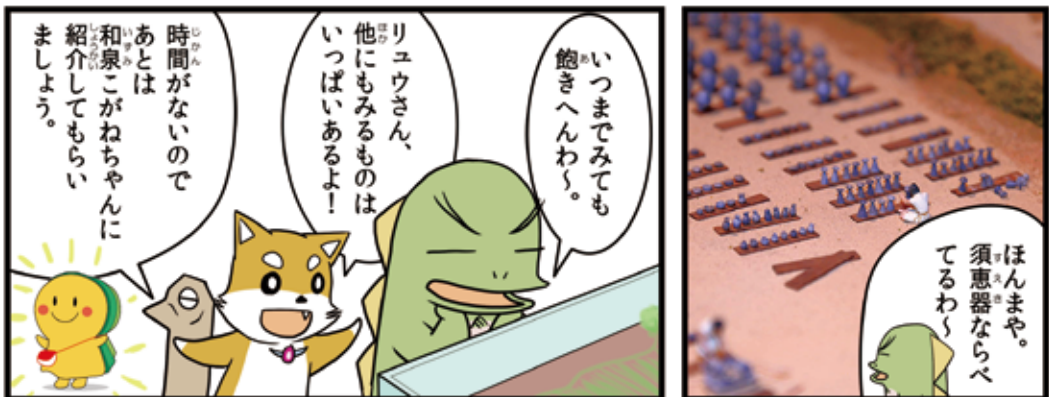
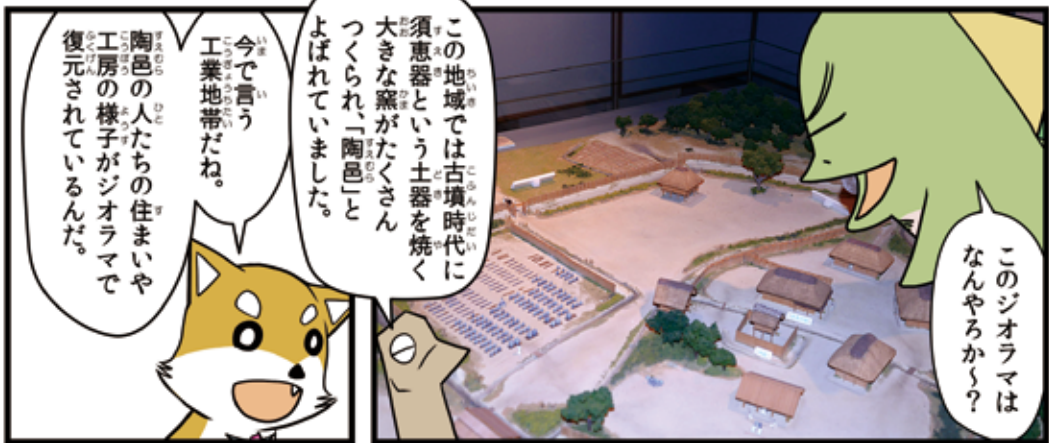
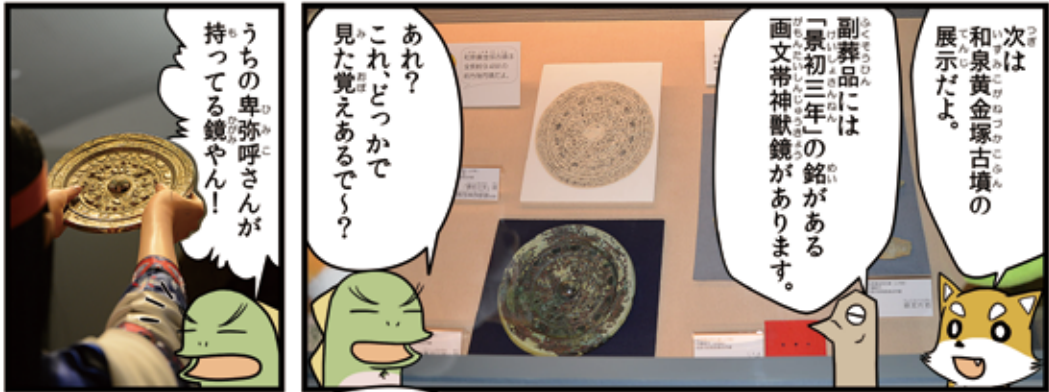
池上曾根遺跡は
おなじみやな。

いずみの国歴史館では、
和泉市の歴史を知ることが
できる、旧石器時代から
近世までの資料がずらっと
ならんでいるよ。



リュウさん
入っては
いけませんよ。

わあ、
大きな壺だね。



いずみの国歴史館



▲和泉こがねちゃん

かわいいよね〜



▲縄文時代の土製仮面

リ：へえ〜、なんどみ

はとも珍らしいの。西日本ではほとんどみつかっていないんだよ。

でもおもしろい顔しとんなあ。

こ：次は弥生時代のコーナー。見どころはやっぱり「池上曾根遺跡」！勾玉もい

いけど、大型建物の柱もおすすぬ。ケースに入っていないから、柱を加工したあとまでたっぷりみえるよ。当時の人たちの技術におどろくこと間違いなしだね。

カ：二〇〇〇年も前にこんな大きな柱の建物を建てたなんてすごいよね！

こ：次のコーナーでは、古墳時代の集落や古墳、須恵器について紹介してるの。

「和泉黄金塚古墳」がいちばんのおすすぬんだけど、和泉市には他にもたくさん古墳があるの！これは「向代一号墳」。



▲マツリのような

復元模型で古墳の形や埋葬のマツリの様子を再現しているんだよ。

カ：これをみれば、このあとの展示品がより楽しめるね。

リ：なんや、この派手な箱は！宝箱か？



▲出土した棺の破片



▲三色に塗られた棺 (復元模型)

こ：よくみつけたね！それは焼き物でできた棺に色を塗っているんだよ。こつちに本物を置いてるよ。

リ：なんかバラバラになっちゃってるけど、元はきれいな色してたんやなあ。

カ：よく見ると色が残っているね。

こ：赤、緑、白の三色で塗られた珍しい棺だよ。これもレアだよ。他にもたくさん副葬品がいろいろ古墳からみつかってるの。

このネックレ



▲首飾り

スなんてすごくおしやれでしょ？水晶やガラス玉までできてんだ。リ：ワシはこの金色の耳飾りが好きやな！きんきらきんやし！



▲耳環のアップ

カ：これは金でできてるの？

こ：残念ながら、銅の上を金で貼っているんだよ。今は変色しているけど、昔はすごくきれいだったろうね。

リ：次はなんか灰色の焼き物がいっぱいならんでるなあ。

カ：これは古墳時代の土器で「須恵器」というんだ

よ。

リ：さっきワシがみつけたジオラマにあつたやつかいな。

こ：正解！

展示室の真ん中にある大きなジオラマは「万町北遺跡」といって、須恵器づくりをしていたムラの復元模型なんだ。ここで作っていたのがこれらの須恵器だよ。



▲須恵器の展示

リ：いっぱいあるんやなあ。こ：そうだね。和泉市には色々な時期の

展示室
こ：いずみの国歴史館の常設展示は、一周回ると和泉市の歴史がまるわかり！最初の見どころは縄文時代の土製仮面！展示品はレブリカだけど、縄文時代の仮面

カイトとキュウさんの 博物館へ行こう

須恵器づくりのムラや窯跡があったの。ここではみつかった須恵器を時代ごとにならべているんだ。

カ..ほんとにいろんな形があるんだね。

こ..そうなの。時期ごとに変わっていく

須恵器の形を見比べてみてね。

リ..お!? なんか派手な須恵器やな。



▲「信太千塚塚姫塚古墳」の須恵器

こ..さすがリユウさん！それは和泉市の須恵器の中でもナンバーワンといわれている「信太千塚塚姫塚古墳」の須恵器だよ。

リ..すごいなく。でもなんかカエルみたく

いにも見えてきてオモロイな！

こ..じゃあ、次行ってみよう。ここは古

代から中世のコーナーだよ。

カ..瓦が並んでるね。

こ..昔、日本に仏教が入ってきた頃に造られたお寺が和泉市にはたくさんあって、たくさん瓦がみつかったの。よく

みると顔の

イラストが

描かれた瓦



▲瓦に描かれた顔のイラスト

もあっておもしろいんだよ。

リ..ホンマや！うわ。めっちゃヘタやな。

ワシの方が絶対うまいで。

カ..もう、失礼だよ！リユウさんったら。

こ..ふふふ。じゃあ、次の見どころは、

この石かな。

リ..なんか四角いな。

カ..きれいな石だよな。

こ..これは奈良時

代の役人がつけて

いたベルトの飾り

なの。他にも、文

字が書かれた木

簡や、須恵器でつくった硯なんかもみつ

かっているんだよ。

カ..市役所みたいな役場があったってこ

と？すごい！

こ..当時、この地域には和泉国府があつ

たの。そこではたくさんさんの役人が働いて

いたんだろうね。中世の展示コーナーで

は、食器やごはんを作るのに使ったかま

どや、まな板を展示しているよ。よく使

いこまれたまな板には包丁のキズま

でみえるよ。さて、他にもいろいろ

紹介したいんだけど、ページが足り



▲ベルトの飾り

ないから、最後にとつておきの埴輪を紹介するよ！

リ..はにわ？全部見たと思うで..

こ..実は、とつておきの埴輪は展示室の

外にあるんだ。

リ..いいもんは隠してたんやな！

こ..最後まで楽しんでもらいたいからね

♪じゃあ、資料学習室に移動しよう！

じゃくん！これだよ。

リ..ころでつかいなあ。



▲盾形埴輪

カ..こまかい模様まで残っているね。

こ..そう！この埴輪は盾形埴輪という種

類の埴輪なんだけど、作られたあと、す

ぐに棺として使われたみたいで、こんな

にきれいに模様が残っているんだよ。

カ..すごい迫力だね。

こ..でしょ。この資料

学習室にはたくさん本

も置いてあるの。盾形

埴輪を座って眺めたり、

和泉の歴史を調べたり、



▲資料学習室

ゆっくりしてね。

リ..こらええ。リラックスできるわ。

カ..リユウさん、次は池上曾根弥生学習

館に行かないと！

リ..お！もうそんな時間かいな！

こ..行つてらっしゃい。またゆっくり

来てね！

住所：〒594-1152

大阪府和泉市まなび野2-4

電話：0725-53-0802

開館時間：10時～17時

(入館は16時30分まで)

休館日：月曜日(祝日は開館)

祝日の翌日(土日の

場合は開館)

年末年始

展示入れ替え期間



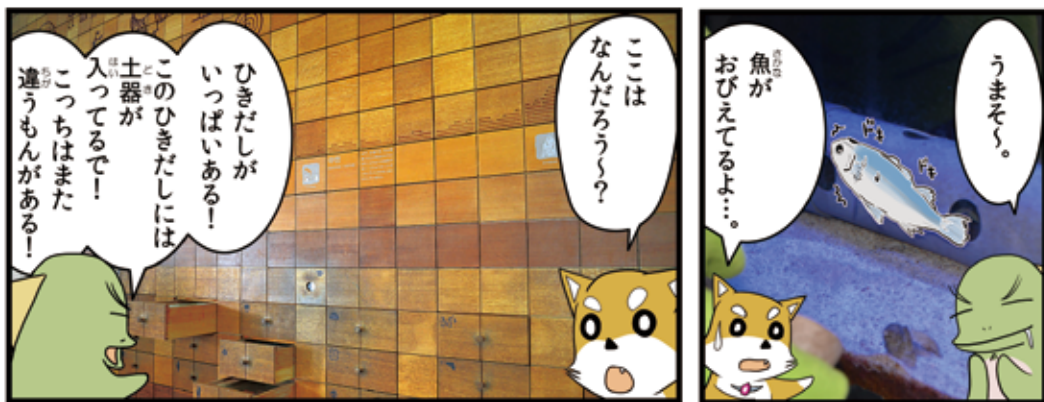
和泉市
いずみの国歴史館



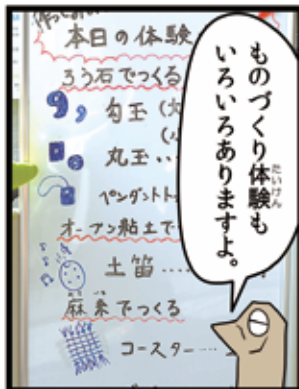
<http://www.city.osaka-izumi.lg.jp/bizkankosan/rekishi/1317803751262.html>

ぜひ足をお運びいただき、豊かで奥深い歴史と文化にふれてみてください！

カイトとリュウさんの 博物館へ行こう



カイトとリユウさんの
博物館へ行こう



ものづくり体験もいろいろありますよ。



しかし、ここは明るくてええところや。



結局、着てみました。



まじろ……



サントニーで石をけずっていきなす。



じやあボクは勾玉づくりに挑戦するよ。

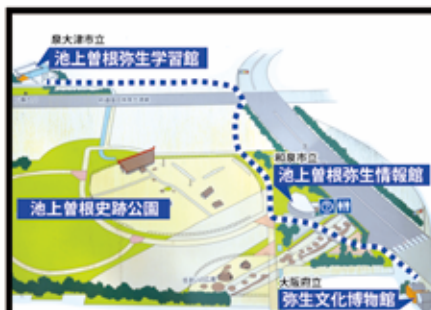


外には大型建物の遺構を移築復元した展示ホールがあります。



おう、それはええなあ。

体験は毎日受け付けています。



史跡公園を中心にいろんな施設で弥生時代のことを学べるんだ！

弥生博とセットで池上曾根遺跡のこともつとよくわかるな！

池上曾根弥生学習館

おづみん：こんにちは！おづみんだよ！

リュウさん：なんや、いきなりふわふわのんがでてきたな？

カイト：ひつじさん？



▲おづみん

お：おづみんは、泉大津市の毛布工場で生まれた羊精（ようせい）だよ。泉大津市は「日本一の毛布のまち」なんだよ。

リ：そんなふわふわでぬくぬくのんは弥生時代にはなかったぞ。

お：日本で毛布が作られたのは、明治時代になってからだだよ。もともと江戸時代ごろの泉大津市周辺は、「耕作地の半分は米、半分は綿をつくっている」といわれるほど、綿の栽培が盛んだったんだ。



▼綿の花と実

カ：へー、お米と同じくらいかあ…。
リ：わ、小さいおづみんが木についてる！
お：おづみんじゃないうよ。綿の実だよ。

ふわふわでかわいいでしょ。こんなふう
に綿がたくさん作られていた江戸時代の
泉大津では、織物業が発展したんだ。「真
田紐」って特産品もあったんだよ。

リ：きれいな紐やな！

お：「戦国時代の武将、真田幸村が考案した丈夫な紐」と宣伝して売られたみたい。きれいな上に丈夫だから、茶器を入れる木箱を結んだり、刀の下げ緒や荷造り紐など、いろいろ使われたんだよ。その後、明治になると外国からヒツジの毛の毛布が輸入されて流行したんだ。そこからは、江戸時代までの織物業で培われた技術を背景に、大規模な毛布の生産がはじまったんだ。今では、国産毛布の九〇%以上が泉大津市で生産されているんだよ。



▲真田紐

カ：泉大津市は織物で栄えてきた地域なんだね。おづみん、すごい！

展示ホール

お：ではでは、さつきも見てくれてたけど、あらためて学習館の中をくわしく紹

介するね。学習館は、弥生時代を「みて」「きいて」「さわって」体験してもらおう場所として、平成一三（二〇〇一）年に史跡公園と同時にオープンしたんだ。まずは、展示ホールを案内するね。

カ：わー 床がガラス張りになってる！

お：ここは、大型建物と大型くりぬき井戸が発掘された「二九九五年のある日」を再現しているよ。発掘現場を見下ろすように見学できるんだ。



▼展示ホール

リ：史跡公園に復元されている大型建物と井戸の発掘調査のようすがわかるっちゅうことやな。

お：そのとおり！このホールは発掘調査の現場を北に三〇〇m、移動した場所にあるんだよ。大型建物の柱と井戸は、そのとき発見された、実物なんだ。

カ：上から見ると、建物と井戸の大きさが実感できるねえ。

お：みてみて、大きな穴があるでしょ？

これは建物の柱の穴だよ。この柱穴と
ホールの外に並ぶ石柱で、大型建物全体
の規模や柱の間隔を
表現してるんだ。そ
れから、よくみると、
柱穴はそれぞれ、発
掘調査の手順を示し
てるんだ。

カ：少しずつ記録をとりながら掘り下げている様子がわかるんだね。

ガイドンスルーム

お：さて、次は池上曾根遺跡を知ってもらうためのガイドンスルームだよ。入口のところにある水槽では、弥生時代の人たちが食べていた大阪湾の魚を飼ってるんだ。ところで、さつき「うまそく」って声が聞こえたよな…。



▲ガイドンスルームの水槽

リ：だ、だれや、そんなこと言ったんは…。
お：うふふ。みんなに見てもらいたい

やっぱりうまそうや…



カイトとリュウさんの博物館へ行こう

から食べないでね。じゃあ、次はこっちだよ。ガイドンスルूमの壁の引き出しはあけてみた？



カ…仕掛けがいっぱいでもおもしろかったよ！

お…壁の線画にもヒミツがあるんだよ。山と海の豊かな恵みにかこまれた池上曾根のムラが描かれているんだけど、春夏秋冬のうつりかわりも表しているんだよ。一つ一つの線画の意味も考えてみてね。



▲壁の線画

お…さらに奥の展示ケースでは、紀元前五二年に伐採された大型建物の柱を中心に、発掘調査の様子と、大型建物の復元

をテーマにした展示をしているよ。

アトリエ

お…アトリエでは、弥生時代のものづくり体験を、いつでも・



▼アトリエ

だれでも気軽に体験してもらえるんだよ。どれも一時間くらいで完成できるよ。

カ…自分だけの勾玉を作るって楽しいね。思わず夢中になっちゃった。



お…大きい勾玉を作るのが難しい小さなお友達には、ビーズみたいな形の丸玉を

つくるメニューも用意しているよ。

カ…土器づくりも楽しそうだね。

リ…作った土器にリュウの絵を描くのはお約束やな！

お…このほかに、「予約してできる」メニューもあるんだ。棒ガラスをバーナーで溶かして作る「ガラス玉講座」や、田植えから稲刈りまでを体験する「稲作体験講座」もやっているよ。

リ…本当のお米づくりまで体験できるやな。

お…一年を通じての連続講座で、弥生時代に栽培されていたといわれる古代米(黒米)の田植えから、石包丁を使った収穫まで体験できるよ。最後は、育てたお米を、自分で作った土器で炊いて食べるんだよ。

リ…盛りだくさんやな。こちら何日かつても終わらずうにないで。よっしゃカイト、全部のメニューを体験するまで泊まらせてもらおう！おつみん、ふわふわの毛布用意してや。



▲稲作体験講座

お…いつでも気軽にものづくり体験ができるから、泊まらなくても大丈夫だよ。気軽に何度も体験して、みんなに弥生時代をもっと好きになってもらいたいな。みんなが来てくれるのを待つてるよ。



池上曾根
弥生学習館

住所：〒595-0004
大阪府泉大津市千原町
2-12-45
電話：0725-20-1841
開館時間：10時～17時
(入館は16時30分まで)
休館日：月曜日
(祝日は開館 翌日休館)
年末年始



<http://www.city.izumitsu.lg.jp/mokuteki/shisetsu/1428469171415.html>

平成二八年度文化庁
文化庁
地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業
「カイトとリュウさんの博物館へ行こう」
その5
いずみの国歴史館
池上曾根弥生学習館

企画・編集：館キヤラ連携プロジェクト実行委員会
大阪府立弥生文化博物館
マンガ：宮野ミケ
テキスト：いずみの国歴史館 深川拓実
池上曾根弥生学習館 奥野美和
発行日：平成二九年二月三日
印刷所：株式会社近畿印刷センター